

地震による電気火災は 事前の備えで 減らせる災害!



大規模地震時における火災の発生原因
※大規模地震時の電気火災の発生抑制に関する
検討会報告書について(概要)

地震による火災の **約6割** は
電気火災 が原因とされています。

電気火災とは、地震の揺れに伴う電気機器からの出火や
停電からの復旧時に発生する火災のこと。特に避難した後、
人がいない状態で停電から復旧した場合が危険です。

電気火災の 事例(その1)

地震で本棚が倒れ、
雑誌が電気ストーブ
周辺に散乱

停電した状態から
通電し、ストーブが作動

紙類に着火、
火災が発生



電気火災の 事例(その2)

家具が転倒し、
「電気コード」が下敷きや
引張で損傷

通電の瞬間、
コードがショート

散乱した室内で、
近くの燃えやすい
ものに着火

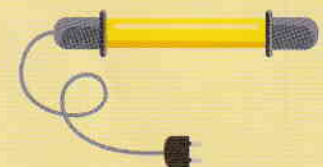


こうした機器も電気火災の原因になります!



白熱灯

転倒・落下などで接触した可燃物に着火



観賞魚用ヒーター

水槽が転倒し、ヒーターが接触した可燃物に着火